

図書館友の会全国連絡会  
事務局長 船橋佳子様

お世話になっております。  
先日お預かりした公開質問状につき、以下の通り回答させていただきます。

令和元年7月5日

自由民主党政務調査会

(1) 公立図書館の振興・発展に関する政策について

<答>

地域の公立図書館は図書の貸出のほか、多様な学習機会（読書会、研究会、鑑賞会、映画会等）を提供し、社会教育（子供から高齢者まで）の拠点となっています。人生100年時代では社会教育の重要性は高くなっていくので、公立図書館が地域で果たす役割は今後ますます大きくなります。そこで振興策として、高度情報化社会に対応するために図書館で働く人たちへの研修機会を増やし、ITなどを活用したサービスを拡充していきます。

(2) 政策の中で特に「公立図書館の管理運営」について

図書館民営化（指定管理）の是非と、その理由についておきかせください。

<答>

指定管理者制度の活用は地方自治体の判断に委ねられており、お尋ねの「是非」についてはお答えできません。どのような形態であれ、公立図書館の発展のためには、住民のニーズを的確に把握し、地域の実情に応じて運営することが大切だと考えています。

以上